

ノーロード・シンガポール高配当株式フォーカス (毎月分配型)

償還 運用報告書(全体版)

第115期(決算日 2023年1月16日) 第117期(決算日 2023年3月15日) 第119期(決算日 2023年5月15日)
第116期(決算日 2023年2月15日) 第118期(決算日 2023年4月17日) 第120期(償還)(償還日 2023年6月15日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。
「ノーロード・シンガポール高配当株式フォーカス(毎月分配型)」は、信託約款の規定に基づき、2023年6月15日に信託期間が終了し、償還いたしました。
ここに、設定以来の運用状況と償還内容をご報告いたしますとともに、受益者のみなさまのご愛顧に對しまして、重ねてお礼申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/資産複合
信託期間	2013年6月28日から2023年6月15日までです。
運用方針	主として、シンガポール証券取引所上場の相対的に高い配当利回りが期待できる株式や不動産投資信託証券に投資を行なう投資信託証券(投資信託または外国投資信託の受益証券(振替投資信託受益権を含みます。))および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。)の一部、またはすべてに投資を行ない、インカム収益の確保と中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	「シンガポール・ディビデンド・エクイティ・ファンド(JPYクラス)」受益証券 「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券 上記の投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	第1計算期は収益分配を行ないません。第2計算期以降、毎決算時、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。

<642037>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号: 0120-25-1404
午前9時~午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近30期の運用実績

決算期	基 (分配落)	準 価 額			債 組 入 比	券 率	投 資 組 入 比	信 託 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金					
91期(2021年1月15日)	円 銭 8,001		円		%	%	%	百万円	
			60		5.9	—	95.9	92	
92期(2021年2月15日)	7,861		60		△ 1.0	—	97.0	95	
93期(2021年3月15日)	8,197		60		5.0	—	96.7	95	
94期(2021年4月15日)	8,442		60		3.7	—	96.8	94	
95期(2021年5月17日)	8,084		60		△ 3.5	—	93.5	94	
96期(2021年6月15日)	8,424		60		4.9	—	96.5	98	
97期(2021年7月15日)	8,249		60		△ 1.4	—	96.8	97	
98期(2021年8月16日)	8,218		60		0.4	—	96.5	99	
99期(2021年9月15日)	7,948		60		△ 2.6	—	96.2	96	
100期(2021年10月15日)	8,336		60		5.6	—	97.2	95	
101期(2021年11月15日)	8,357		60		1.0	—	95.9	95	
102期(2021年12月15日)	7,976		60		△ 3.8	—	95.5	93	
103期(2022年1月17日)	8,344		60		5.4	—	96.4	97	
104期(2022年2月15日)	8,472		60		2.3	—	95.6	295	
105期(2022年3月15日)	8,226		60		△ 2.2	—	96.8	290	
106期(2022年4月15日)	9,072		60		11.0	—	96.9	342	
107期(2022年5月16日)	8,885		60		△ 1.4	—	91.5	325	
108期(2022年6月15日)	8,952		60		1.4	—	94.0	229	
109期(2022年7月15日)	8,847		60		△ 0.5	—	96.1	247	
110期(2022年8月15日)	9,164		60		4.3	—	93.2	316	
111期(2022年9月15日)	9,422		60		3.5	—	96.6	273	
112期(2022年10月17日)	8,762		60		△ 6.4	—	96.4	404	
113期(2022年11月15日)	9,012		60		3.5	—	97.0	405	
114期(2022年12月15日)	8,858		60		△ 1.0	—	97.0	403	
115期(2023年1月16日)	8,539		60		△ 2.9	—	95.6	236	
116期(2023年2月15日)	8,840		60		4.2	—	96.0	220	
117期(2023年3月15日)	8,381		60		△ 4.5	—	95.9	219	
118期(2023年4月17日)	8,836		60		6.1	—	96.9	239	
119期(2023年5月15日)	8,773		60		△ 0.0	—	96.8	208	
(償還時)	(償還価額)								
120期(2023年6月15日)	8,952.16		—		2.0	—	—	143	

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

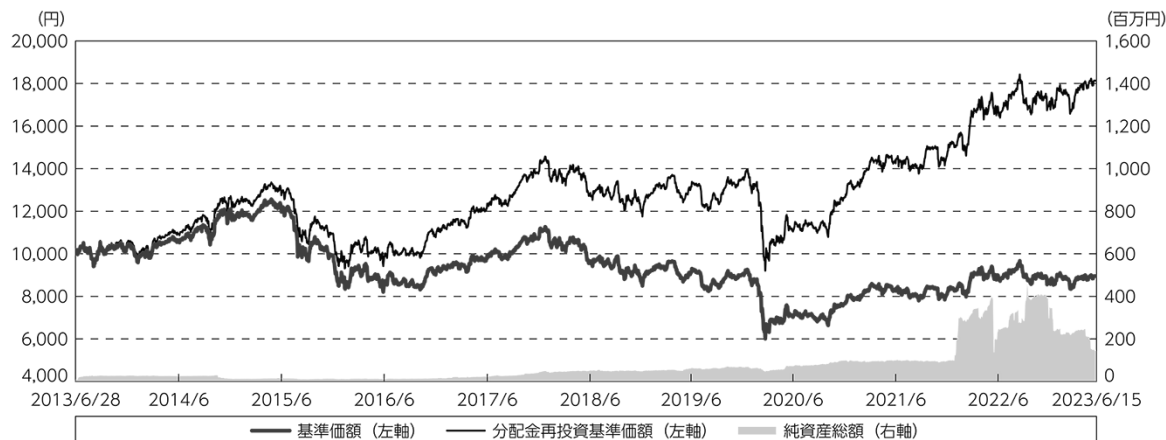
決 算 期	年 月 日	基 準	価 額		投 資 信 託 組 入 比 率
			騰 落 率	率	
第115期	(期 首) 2022年12月15日	円 銭 8,858		% —	% 97.0
	12月末	8,714		△1.6	82.9
	(期 末) 2023年1月16日	8,599		△2.9	95.6
第116期	(期 首) 2023年1月16日	8,539		—	95.6
	1月末	9,017		5.6	96.9
	(期 末) 2023年2月15日	8,900		4.2	96.0
第117期	(期 首) 2023年2月15日	8,840		—	96.0
	2月末	8,853		0.1	93.4
	(期 末) 2023年3月15日	8,441		△4.5	95.9
第118期	(期 首) 2023年3月15日	8,381		—	95.9
	3月末	8,729		4.2	96.8
	(期 末) 2023年4月17日	8,896		6.1	96.9
第119期	(期 首) 2023年4月17日	8,836		—	96.9
	4月末	8,805		△0.4	96.6
	(期 末) 2023年5月15日	8,833		△0.0	96.8
第120期	(期 首) 2023年5月15日	8,773		—	96.8
	5月末	8,912		1.6	97.2
	(償還時) 2023年6月15日	(償還価額) 8,952.16		2.0	—

(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

○運用経過

(2013年6月28日～2023年6月15日)

設定以来の基準価額等の推移



設定日：10,000円

第120期末(償還日)：8,952円16銭(既払分配金(税込み)：6,390円)

騰落率：81.3%(分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、シンガポール証券取引所上場の相対的に高い配当利回りが期待できる株式や不動産投資信託証券に実質的に投資を行なうことで、信託財産の成長をめざして運用を行なってまいりました。信託期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

＜値上がり要因＞

- ・シンガポールドルが総じて対円で上昇したこと。
- ・新型コロナウイルスのパンデミック(世界的な大流行)を遅らせるために実施されたロックダウン(都市封鎖)措置を受けて、シンガポールや世界各国の政府が大規模な財政出動策および金融緩和策を発表したこと(2020年4月)。
- ・2020年11月の米国大統領選挙において民主党候補の勝利が確実となり秩序ある世界貿易や国際関係への期待が高まったことから、シンガポール経済の回復が期待されたこと。
- ・純金利収入にプラスとなる金利上昇が、シンガポール株式指数における構成比率の高い銀行関連銘柄の追い風となったこと。

- ・エネルギー価格の上昇や再生可能エネルギーへの注目の高まりから、資本財・サービスセクターの一部の銘柄が上昇したこと。

<値下がり要因>

- ・期間中に米国、シンガポールともに概して長期金利が上昇したこと。
- ・2020年2月から3月にかけて、新型コロナウイルスの感染拡大が中国からシンガポール、その他の国に広がったこと。
- ・米中貿易摩擦やロシアとウクライナによる紛争など地政学的リスクがセンチメント全般に悪影響をもたらしたこと。
- ・負債の多い企業や多額の資金調達を必要とする大型のM&A（合併・買収）を行なう企業にとって、金利コストの上昇懸念が足かせとなったこと。
- ・期間末にクレディ・スイスの経営不安や米国の複数の地方銀行の破綻を受けて、投資家の間で一時的に懸念が高まったこと。

投資環境

（シンガポール株式市況）

期間中のシンガポール株式市場は、期間の初めと比べて小幅に上昇しました。

期間の初めから2015年4月にかけては、政策期待を受けた中国株式の上昇や国内企業の好調な決算発表、予想を上回った2015年1-3月期国内総生産（GDP）の発表などを背景に上昇しました。2016年1月にかけては、予想外の中国人民元切り下げの動きから中国経済の先行き不透明感に対する警戒感が広がったこと、市場予想を下回るマクロ経済指標の発表などを受けたシンガポール経済の低迷懸念などからセンチメントが悪化し、下落基調に転じました。2018年4月にかけては、原油価格の上昇や主要貿易国経済の減速懸念後退、発表された経済指標が市場予想を上回り国内経済の回復の兆しが見られたことなどが支援材料となり大きく上昇しました。その後は、香港デモの激化懸念や米国大統領による関税撤廃観測の否定などを嫌気する一方、米国連邦準備制度理事会（FRB）による利下げ観測や米中間の貿易摩擦の緩和期待が高まったことなどが株価の押し上げ要因となり一進一退の動きとなりました。2020年2月以降は、新型コロナウイルスのパンデミックおよび原油価格の急落による影響からシンガポール株式市場は大きく下落しましたが、4月以降は、世界各国の政府や中央銀行が財政支援および金融緩和策を実施したことに加えて、新型コロナウイルスのパンデミックがピークを過ぎたとの楽観的な見方が強まったこと、国内のサーキットブレーカー（職場や学校を閉鎖する措置）が段階的に解除され経済活動が徐々に再開されたことなどが市場センチメントを押し上げ、大きく反発しました。期間末にかけては、新型コロナウイルスの感染再拡大や米国大統領選挙を控えて神経質な展開となったこと、米国を中心とした金利上昇による経済成長への悪影響を巡る懸念などが投資家の間で強まる一方、米国でインフレが頭打ちになった兆候が見られ始めるなか、シンガポールや米国の長期金利が調整したことが株価の押し上げ要因となり、一進一退の展開となって期間末を迎えました。

為替市場では期間中にシンガポールドルは対円で上昇し、円ベース・リターンを押し上げる結果となりました。

（シンガポールREIT市況）

期間中のシンガポールREIT市場は、期間の初めと比べて上昇しました。

期間の初めから2020年1月にかけては、シンガポールと米国の長期金利が概ね良好な水準となったことや安定的な賃料収入が見込まれたことなどが株価を下支えし、上昇基調となりました。その後3月にかけては、

新型コロナウイルスの感染がアジア域内だけでなく世界的に広がったことで世界経済への影響が懸念され、リスク資産全般を売却する動きが強まったことを受けてシンガポールREIT市場は大きく下落しました。期間末にかけては、世界的な金利の上昇や中国における不動産市場を巡る警戒感、各国中央銀行がインフレ抑制に向けて強い決意を表明したことなどが重しとなり下落する局面がありましたが、FRBが利上げペースを緩めるとの慎重ながらも楽観的な見方や、コロナ禍後の経済活動再開の動きを好感して投資家のリスク選好が強まったことなどがプラス材料となり、概ね堅調な推移となり期間末を迎えました。

（国内短期金利市況）

期間の初めから2015年12月にかけては、日銀による「量的・質的金融緩和」の推進などから、無担保コール翌日物金利は概ね0.1%を下回る水準で推移しました。その間、国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は2014年9月にはマイナス金利まで低下し、その後も概ね0.0%を挟んだ水準で推移しました。

2016年1月以降は、日銀によるマイナス金利政策の導入を受けてコール市場でもマイナス圏での取引が続き、無担保コール翌日物金利は-0.07%近辺で期間末を迎えました。TB3ヵ月物金利は日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続き、-0.14%近辺で期間末を迎えました。

（為替市況）

信託期間中における主要通貨（対円）は、右記の推移となりました。



当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）

当ファンドは、収益性を追求するため、「シンガポール・ディビデンド・エクイティ・ファンド（JPYクラス）」受益証券を高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制しました。

当ファンドは2013年6月28日の設定以来、約9年11ヵ月にわたり運用してまいりました。このたび、約款の規定に基づき、信託終了日を2023年6月15日として償還いたしました。

これまでのみなさまのご愛顧に対しまして、心より厚くお礼申し上げますとともに、今後とも弊社投資信託をご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

（シンガポール・ディビデンド・エクイティ・ファンド（JPYクラス））

主として、シンガポール証券取引所上場の相対的に高い配当利回りが期待できる株式や不動産投資信託証券に投資を行なうことで、信託財産の成長をめざして運用を行ないました。

足元の主な投資行動としては、中国の経済活動再開が追い風になる銘柄や再生可能エネルギーへの転換が

ら恩恵を受ける銘柄について積み増しを行ないました。一方、情報技術および生活必需品セクターの一部ポジションを解消しました。

（マネー・アカウント・マザーファンド）

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の買付や現先取引、コールローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

信託期間中における分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案して決定し、1万口当たりの累計は6,390円（税込み）となりました。また、第115期～第119期における分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりとしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたしました。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期
	2022年12月16日～ 2023年1月16日	2023年1月17日～ 2023年2月15日	2023年2月16日～ 2023年3月15日	2023年3月16日～ 2023年4月17日	2023年4月18日～ 2023年5月15日
当期分配金 (対基準価額比率)	60 0.698%	60 0.674%	60 0.711%	60 0.674%	60 0.679%
当期の収益	16	27	18	25	18
当期の収益以外	43	32	41	34	41
翌期繰越分配対象額	3,269	3,237	3,196	3,162	3,120

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年12月16日～2023年6月15日)

項 目	第115期～第120期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	46	0.521	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(8)	(0.093)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(36)	(0.411)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	4	0.050	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 等 ）	(4)	(0.048)	印刷費用等は、法定開示資料の印刷に係る費用など
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	50	0.571	
作成期間の平均基準価額は、8,838円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

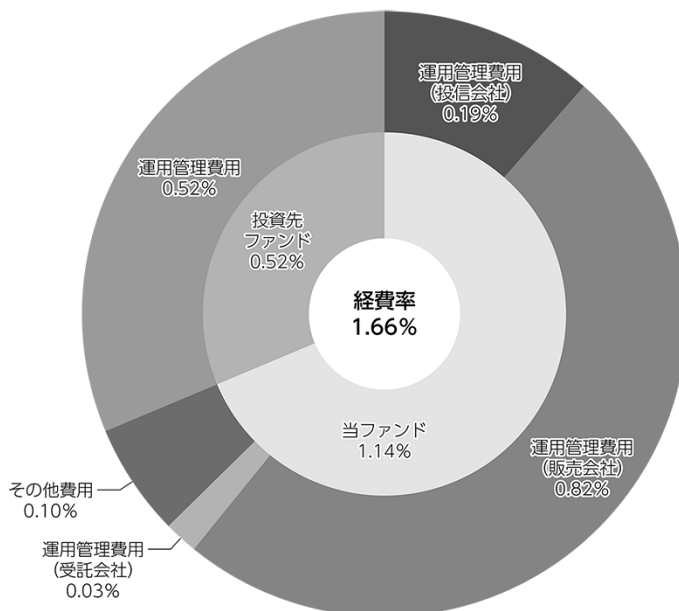
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合があります。

（参考情報）

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.66%です。



(単位:%)

経費率(①+②)	1.66
①当ファンドの費用の比率	1.14
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.52

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年12月16日～2023年6月15日)

投資信託証券

銘柄		第115期～第120期			
		買付		売却	
		口数	金額	口数	金額
国内	シンガポール・ディビデンド・エクイティ・ファンド (JPYクラス)	千口 65,771	千円 83,136	千口 370,230	千円 479,651

(注) 金額は受け渡し代金。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		第115期～第120期			
		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
	マネー・アカウント・マザーファンド	千口 94	千円 94	千口 499	千円 500

○利害関係人との取引状況等

(2022年12月16日～2023年6月15日)

利害関係人との取引状況

<ノロード・シンガポール高配当株式フォーカス（毎月分配型）>

区分	第115期～第120期					
	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$		
投資信託証券	百万円 83	百万円 83	100.0	百万円 479	百万円 479	100.0

<マネー・アカウント・マザーファンド>

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2022年12月16日～2023年6月15日）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況（2022年12月16日～2023年6月15日）

該当事項はございません。

○組入資産の明細（2023年6月15日現在）

2023年6月15日現在、有価証券等の組入れはございません。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第114期末	
		口	数
シンガポール・ディビデンド・エクイティ・ファンド（JPYクラス）			千口 304,459
合	計		304,459

親投資信託残高

銘	柄	第114期末	
		口	数
マネー・アカウント・マザーファンド			千口 405

○投資信託財産の構成（2023年6月15日現在）

項 目	債 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 144,198	% 100.0
投資信託財産総額	144,198	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び償還（基準）価額の状況

項 目	第115期末	第116期末	第117期末	第118期末	第119期末	償 還 時
	2023年1月16日現在	2023年2月15日現在	2023年3月15日現在	2023年4月17日現在	2023年5月15日現在	2023年6月15日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	339,066,239	225,158,502	223,171,718	243,296,854	243,316,001	144,198,666
コール・ローン等	13,633,530	13,045,385	10,611,702	9,739,425	40,795,971	144,198,666
投資信託受益証券(評価額)	226,136,447	211,892,138	210,903,210	232,507,367	202,307,420	—
マネー・アカウント・マザーファンド(評価額)	238,728	220,979	225,826	239,959	212,610	—
未収入金	99,057,534	—	1,430,980	810,103	—	—
(B) 負債	102,588,507	4,345,798	3,250,904	3,383,375	34,417,932	890,553
未払金	—	941,243	—	—	—	—
未払収益分配金	1,661,638	1,498,701	1,574,342	1,629,180	1,428,727	—
未払解約金	100,418,584	1,500,611	1,277,966	1,296,184	32,542,996	471,013
未払信託報酬	324,639	203,508	180,458	219,629	190,514	150,028
未払利息	8	7	5	2	15	292
その他未払費用	183,638	201,728	218,133	238,380	255,680	269,220
(C) 純資産総額(A-B)	236,477,732	220,812,704	219,920,814	239,913,479	208,898,069	143,308,113
元本	276,939,813	249,783,663	262,390,479	271,530,017	238,121,305	160,082,189
次期繰越損益金	△ 40,462,081	△ 28,970,959	△ 42,469,665	△ 31,616,538	△ 29,223,236	—
償還差損金	—	—	—	—	—	△ 16,774,076
(D) 受益権総口数	276,939,813口	249,783,663口	262,390,479口	271,530,017口	238,121,305口	160,082,189口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,539円	8,840円	8,381円	8,836円	8,773円	—
1万口当たり償還価額(C/D)	—	—	—	—	—	8,952円16銭

(注) 当ファンドの第115期首元本額は455,415,447円、第115～120期中追加設定元本額は119,691,516円、第115～120期中一部解約元本額は415,024,774円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第115期0.8539円、第116期0.8840円、第117期0.8381円、第118期0.8836円、第119期0.8773円、第120期0.895216円です。

(注) 2023年6月15日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は16,774,076円です。

○損益の状況

項 目	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期	第120期
	2022年12月16日～ 2023年1月16日	2023年1月17日～ 2023年2月15日	2023年2月16日～ 2023年3月15日	2023年3月16日～ 2023年4月17日	2023年4月18日～ 2023年5月15日	2023年5月16日～ 2023年6月15日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	824,297	714,696	687,669	708,156	641,734	△ 1,755
受取配当金	824,844	714,933	687,739	708,195	642,067	—
受取利息	3	1	1	3	—	—
支払利息	△ 550	△ 238	△ 71	△ 42	△ 333	△ 1,755
(B) 有価証券売買損益	△ 7,077,860	8,165,391	△ 10,932,408	13,285,899	△ 531,133	3,034,697
売買益	3,358,746	9,938,996	54,881	13,386,539	441,571	4,076,082
売買損	△ 10,436,606	△ 1,773,605	△ 10,987,289	△ 100,640	△ 972,704	△ 1,041,385
(C) 信託報酬等	△ 355,690	△ 222,957	△ 197,706	△ 240,624	△ 208,728	△ 164,362
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 6,609,253	8,657,130	△ 10,442,445	13,753,431	△ 98,127	2,868,580
(E) 前期繰越損益金	△ 947,434	△ 7,945,428	△ 768,118	△ 12,612,478	△ 308,055	△ 557,853
(F) 追加信託差損益金	△ 31,243,756	△ 28,183,960	△ 29,684,760	△ 31,128,311	△ 27,388,327	△ 19,084,803
(配当等相当額)	(87,353,254)	(78,928,274)	(83,062,829)	(85,997,532)	(75,305,648)	(49,956,006)
(売買損益相当額)	(△118,597,010)	(△107,112,234)	(△112,747,589)	(△117,125,843)	(△102,693,975)	(△69,040,809)
(G) 計(D+E+F)	△ 38,800,443	△ 27,472,258	△ 40,895,323	△ 29,987,358	△ 27,794,509	—
(H) 収益分配金	△ 1,661,638	△ 1,498,701	△ 1,574,342	△ 1,629,180	△ 1,428,727	—
次期繰越損益金(G+H)	△ 40,462,081	△ 28,970,959	△ 42,469,665	△ 31,616,538	△ 29,223,236	—
償還差損金(D+E+F+H)	—	—	—	—	—	△ 16,774,076
追加信託差損益金	△ 31,243,756	△ 28,183,960	△ 29,684,760	△ 31,256,812	△ 28,384,052	—
(配当等相当額)	(87,353,254)	(78,928,274)	(83,062,829)	(85,869,031)	(74,309,923)	(—)
(売買損益相当額)	(△118,597,010)	(△107,112,234)	(△112,747,589)	(△117,125,843)	(△102,693,975)	(—)
分配準備積立金	3,189,107	1,946,790	815,701	—	—	—
繰越損益金	△ 12,407,432	△ 2,733,789	△ 13,600,606	△ 359,726	△ 839,184	—

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2022年12月16日～2023年5月15日)は以下の通りです。

項 目	2022年12月16日～ 2023年1月16日	2023年1月17日～ 2023年2月15日	2023年2月16日～ 2023年3月15日	2023年3月16日～ 2023年4月17日	2023年4月18日～ 2023年5月15日
a. 配当等収益(経費控除後)	468,603円	696,748円	489,963円	695,980円	433,002円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	87,353,254円	78,928,274円	83,062,829円	85,997,532円	75,305,648円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	4,382,142円	2,748,743円	1,900,080円	804,699円	0円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	92,203,999円	82,373,765円	85,452,872円	87,498,211円	75,738,650円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	3,329円	3,297円	3,256円	3,222円	3,180円
g. 分配金	1,661,638円	1,498,701円	1,574,342円	1,629,180円	1,428,727円
h. 分配金(1万口当たり)	60円	60円	60円	60円	60円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2013年6月28日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2023年6月15日		資産総額	144,198,666円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	890,553円
				純資産総額	143,308,113円
受益権口数	8,025,863口	160,082,189口	152,056,326口	受益権口数	160,082,189口
元本額	8,025,863円	160,082,189円	152,056,326円	1万円当たり償還金	8,952円16銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	20,155,151円	20,865,542円	10,352円	-円	-%
第2期	25,462,898	26,186,625	10,284	30	0.3
第3期	26,286,348	26,627,242	10,130	30	0.3
第4期	26,425,794	26,919,010	10,187	30	0.3
第5期	25,497,228	26,380,715	10,347	30	0.3
第6期	25,512,824	25,826,125	10,123	30	0.3
第7期	26,428,233	27,088,251	10,250	30	0.3
第8期	26,405,899	26,086,846	9,879	30	0.3
第9期	26,369,922	25,861,049	9,807	30	0.3
第10期	25,341,772	26,240,677	10,355	30	0.3
第11期	24,071,219	25,349,484	10,531	30	0.3
第12期	23,356,301	25,044,669	10,723	30	0.3
第13期	23,380,415	25,123,979	10,746	30	0.3
第14期	23,541,017	25,398,470	10,789	30	0.3
第15期	23,336,007	26,143,775	11,203	30	0.3
第16期	24,760,045	26,453,828	10,684	30	0.3
第17期	16,225,226	19,136,685	11,794	30	0.3
第18期	11,815,604	13,961,510	11,816	30	0.3
第19期	10,151,543	11,759,967	11,584	30	0.3
第20期	10,308,495	12,192,234	11,827	30	0.3
第21期	10,405,225	12,063,388	11,594	30	0.3
第22期	10,334,968	12,493,711	12,089	30	0.3
第23期	10,968,091	13,586,809	12,388	30	0.3
第24期	11,128,339	13,664,958	12,279	30	0.3
第25期	11,372,301	13,686,598	12,035	60	0.6
第26期	11,487,999	12,903,709	11,232	60	0.6
第27期	10,677,143	10,761,892	10,079	60	0.6
第28期	10,908,462	11,332,059	10,388	60	0.6
第29期	11,321,137	11,581,967	10,230	60	0.6
第30期	12,757,663	12,485,798	9,787	60	0.6

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第31期	13,008,207円	11,566,725円	8,892円	60円	0.6%
第32期	13,254,393	11,062,849	8,347	60	0.6
第33期	13,471,512	12,511,890	9,288	60	0.6
第34期	13,640,249	12,497,342	9,162	60	0.6
第35期	13,541,380	11,902,745	8,790	60	0.6
第36期	13,432,790	11,616,655	8,648	60	0.6
第37期	13,979,576	12,615,047	9,024	60	0.6
第38期	14,075,762	12,151,236	8,633	60	0.6
第39期	14,413,007	12,220,174	8,479	60	0.6
第40期	14,750,456	12,503,947	8,477	60	0.6
第41期	15,142,192	12,798,765	8,452	60	0.6
第42期	14,829,221	13,725,639	9,256	60	0.6
第43期	16,914,630	15,702,785	9,284	60	0.6
第44期	17,834,063	16,703,077	9,366	60	0.6
第45期	21,362,526	20,329,057	9,516	60	0.6
第46期	20,192,429	18,761,353	9,291	60	0.6
第47期	20,724,402	20,305,905	9,798	60	0.6
第48期	22,448,742	21,760,049	9,693	60	0.6
第49期	24,770,210	24,995,531	10,091	60	0.6
第50期	26,373,185	26,277,630	9,964	60	0.6
第51期	26,933,790	26,610,910	9,880	60	0.6
第52期	27,457,555	28,340,282	10,321	60	0.6
第53期	34,481,399	36,749,490	10,658	60	0.6
第54期	35,550,319	38,206,905	10,747	60	0.6
第55期	41,284,833	45,641,133	11,055	60	0.6
第56期	41,256,002	42,448,299	10,289	60	0.6
第57期	43,635,822	46,334,881	10,619	60	0.6
第58期	44,875,677	47,318,492	10,544	60	0.6
第59期	46,174,496	49,004,690	10,613	60	0.6
第60期	48,678,595	48,969,003	10,060	60	0.6
第61期	53,058,848	51,061,627	9,624	60	0.6
第62期	51,524,911	48,969,766	9,504	60	0.6
第63期	51,604,064	48,358,676	9,371	60	0.6
第64期	55,560,299	50,945,515	9,169	60	0.6
第65期	55,093,795	50,052,307	9,085	60	0.6
第66期	53,376,154	48,136,831	9,018	60	0.6
第67期	55,813,599	49,878,926	8,937	60	0.6
第68期	55,760,244	51,890,876	9,306	60	0.6
第69期	56,649,499	52,988,071	9,354	60	0.6

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第70期	56,322,542円	54,169,266円	9,618円	60円	0.6%
第71期	55,815,923	50,511,623	9,050	60	0.6
第72期	65,246,994	58,073,380	8,901	60	0.6
第73期	66,496,288	60,775,643	9,140	60	0.6
第74期	68,338,730	57,049,920	8,348	60	0.6
第75期	71,746,593	62,802,021	8,753	60	0.6
第76期	72,242,412	62,512,295	8,653	60	0.6
第77期	74,868,018	66,865,140	8,931	60	0.6
第78期	75,805,744	68,124,220	8,987	60	0.6
第79期	73,581,866	67,790,757	9,213	60	0.6
第80期	71,528,009	62,217,297	8,698	60	0.6
第81期	76,883,085	53,061,566	6,902	60	0.6
第82期	76,969,671	53,218,969	6,914	60	0.6
第83期	80,650,590	54,394,361	6,744	60	0.6
第84期	100,995,417	72,554,824	7,184	60	0.6
第85期	104,919,060	74,640,417	7,114	60	0.6
第86期	104,433,553	74,919,233	7,174	60	0.6
第87期	110,851,109	76,910,343	6,938	60	0.6
第88期	115,245,680	81,336,788	7,058	60	0.6
第89期	121,602,569	87,903,372	7,229	60	0.6
第90期	126,749,900	96,453,713	7,610	60	0.6
第91期	116,076,778	92,876,704	8,001	60	0.6
第92期	121,340,966	95,382,635	7,861	60	0.6
第93期	116,268,661	95,303,004	8,197	60	0.6
第94期	111,889,526	94,462,453	8,442	60	0.6
第95期	117,433,109	94,930,109	8,084	60	0.6
第96期	116,687,252	98,301,300	8,424	60	0.6
第97期	118,599,633	97,835,926	8,249	60	0.6
第98期	120,603,175	99,108,315	8,218	60	0.6
第99期	121,631,581	96,670,894	7,948	60	0.6
第100期	114,565,115	95,495,833	8,336	60	0.6
第101期	113,870,347	95,163,961	8,357	60	0.6
第102期	117,578,503	93,776,200	7,976	60	0.6
第103期	117,009,693	97,637,883	8,344	60	0.6
第104期	348,714,851	295,432,553	8,472	60	0.6
第105期	352,634,329	290,091,211	8,226	60	0.6
第106期	377,237,541	342,227,260	9,072	60	0.6
第107期	365,892,686	325,081,335	8,885	60	0.6
第108期	255,916,343	229,088,856	8,952	60	0.6

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第109期	279,960,420円	247,689,190円	8,847円	60円	0.6%
第110期	344,870,185	316,026,122	9,164	60	0.6
第111期	289,950,535	273,204,796	9,422	60	0.6
第112期	461,966,491	404,797,258	8,762	60	0.6
第113期	450,115,391	405,652,022	9,012	60	0.6
第114期	455,415,447	403,414,785	8,858	60	0.6
第115期	276,939,813	236,477,732	8,539	60	0.6
第116期	249,783,663	220,812,704	8,840	60	0.6
第117期	262,390,479	219,920,814	8,381	60	0.6
第118期	271,530,017	239,913,479	8,836	60	0.6
第119期	238,121,305	208,898,069	8,773	60	0.6

○分配金のお知らせ

	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期
1 万口当たり分配金（税込み）	60円	60円	60円	60円	60円

○償還金のお知らせ

1 万口当たり償還金（税込み）	8,952円16銭
-----------------	-----------

○お知らせ

約款変更について

2022年12月16日から2023年6月15日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。